



岩手大学農学部附属畜産飼料総合教育研究センター(AFSeC)開設記念シンポジウム

## がんばろう、岩手の飼料生産と流通！

### 開催要項

本年6月1日に開設した岩手大学農学部附属畜産飼料総合教育研究センター(AFSeC・アフセック)は、国内大学初の畜産飼料・飼養技術に関する総合的な教育・研究センターであり、新しい飼料供給・流通モデルの開発、新規飼料原料の活用・既存飼料原料の品質改善を通じた新規畜産飼料の開発、飼料給与法など家畜飼養に関する技術革新を通して我が国の食料安全保障に資することを目的とした畜産に関する教育・研究の拠点です。

現在、我が国における畜産を取り巻く状況は厳しいものがあり、特に家畜・家禽の飼料生産および流通に関する問題は、岩手の畜産業の持続性に関わる大変重要な問題です。そこで、昨今の飼料生産および流通に関する諸課題や最新の研究成果に関する話題に関するシンポジウムを企画しました。飼料生産や流通に係る様々な業種の方々が集まって、岩手の畜産を盛り上げる議論の場となれば幸いです。

AFSeCセンター長(岩手大学農学部教授) 澤井 健

開催日時：2024年12月18日(水) 13:30~17:30 (13:00受付開始)

会場：岩手大学銀河ホール(岩手大学理工学部内)

主催：岩手大学農学部附属畜産飼料総合教育研究センター

共催：JST共創の場形成支援プログラム「いわて畜産テリトリー」・岩手県

プログラム：

13:30-13:40 開会挨拶 岩手大学農学部長 伊藤 菊一

13:40-16:30 講演

13:40-14:20 気候変動に対応した東北地域向け牧草新品種と省力的な草地管理技術

東北農業研究センター 緩傾斜畑作研究領域 東山 雅一 氏

14:20-15:00 『咲かないイネ』はWCS飼料稲品種になれるのか！

東京大学大学院 農学生命科学研究科 井澤 毅 氏

(10分休憩)

15:10-15:50 岩手県畜産研究所における放牧利用技術に関する最近の研究成果

岩手県農業研究センター 畜産研究所 山口 直己 氏

15:50-16:30 発育や泌乳ステージを考慮した牛飼料の考え方

明治飼糧 研究開発部 大坂 郁夫 氏

(10分休憩)

16:40-17:20 パネルディスカッション(司会：AFSeC副センター長 平田統一)

17:20-17:30 閉会挨拶 AFSeCセンター長 澤井 健

18:00-20:00 情報交換会(会場：ホテルメトロポリタン盛岡本館)

※情報交換会会費：5,000円(税込)

# 2024.12.18 AFSeC開設記念シンポジウム・情報交換会 参加申込書

申込方法：下記QRコードから申込フォームにてお申し込みいただくか、以下様式に必要事項ご入力の上、E-mailまたはFAXにてお申し込みください。

お申込先：岩手大学農学部事務室  
E-mail：asomu@iwate-u.ac.jp  
FAX：019-621-6107

参加申込フォーム QR コード



お申込締め切り：12月6日（金）正午

以下の通り、AFSeC開設記念シンポジウムに参加します。

所属 役職等	御名前	情報交換会 (会費 5,000円)	ご連絡先 (メールアドレス、電話番号)	備考
記入例： 〇〇株式会社 △△担当課長	畜産 太郎	【参加】 バス利用【有】	afsec-sympo@abc.jp 019-621-1234	
		【参加・不参加】 バス利用【有・無】		

お問い合わせ先：岩手大学農学部事務室工藤  
TEL：019-621-6102  
E-Mail：asomu@iwate-u.ac.jp

